

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-502431(P2005-502431A)

【公表日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-004

【出願番号】特願2003-528274(P2003-528274)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 5/44 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 S

A 6 1 F 5/44 H

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月15日(2005.7.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プロファイル加工弾性耳部分を形成するのに好適な、プロファイル加工弾性積層体を形成する方法であって、

(a) 第1の幅を有する、連続した長さの少なくとも1つの弾性ウェブ材料と、第2の幅を有する、連続した長さの第1の伸長可能な非弾性ウェブとを提供する工程、

(b) 前記少なくとも1つの弾性ウェブ材料と、前記第1の伸長可能な非弾性ウェブとを積層し、第1の積層体を形成する工程、

(c) 前記第1の積層体を隣接する少なくとも2つの連続的な長さの少なくとも2つの嵌め合わされるプロファイル加工積層体に連続的に切断する工程であって、嵌め合わされるプロファイル加工積層体は、それぞれ、少なくとも1つのプロファイル加工縁部を有し、隣接するプロファイル加工積層体の隣接するプロファイル加工縁部は、互いの実質的なネガである工程、

(d) 前記隣接する少なくとも2つのプロファイル加工積層体を分離する工程、

(e) 第3の幅を有する、連続した長さの少なくとも1つの第2の非弾性ウェブを提供する工程、

(f) 前記少なくとも1つの第2の非弾性ウェブを少なくとも1つのプロファイル加工積層体に積層し、少なくとも1つの第2の連続積層体を形成する工程、および

(g) 前記第2の連続積層体を捕集する工程、
を含む方法。

【請求項2】

前記第1の非弾性ウェブが少なくとも100g/mmの初期引張降伏力と、少なくとも50%の伸長度とを有する不織ウェブである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1の積層体が、嵌め合わされる少なくとも2つの長さのプロファイル加工積層体に切斷され、前記嵌め合わされる隣接するプロファイル加工積層体間に余分な積層材料がない、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つの嵌め合わされるプロファイル加工積層体が、2 つのプロファイル加工側縁部を有し、側縁部はそれぞれが他方の鏡像であり、使い捨て衣類の反対側の弾性要素を形成するのに好適である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 の連続積層体をスリット加工することを更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記プロファイル加工弾性積層体を含む前記第 2 の積層体の一部が選択的に伸張され、前記弾性ウェブを活性化する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

1 つの連続弾性ウェブ材料があり、前記第 1 の幅が前記第 2 の幅に実質的に等しい、請求項 1 に記載の方法。